



ひよどりっ子

第39号
H26.2.23

北区青少年育成協議会ひよどり台支部
発行責任者: 支部長 高橋 貞美
TEL・FAX 7 4 3 - 0 6 4 1
編 集: 有限会社スタジオビーワット

夢を大切に!

鶴台中学校PTA副会長 長田 陽子

子どもの頃は夢があったが、大人になると夢がないという人も多いと思いますが…皆さんは今、夢ってありますか?

私は今でもたくさんやりたい事(夢)があります。その中の一つで80歳までバイクに乗り続けたい。そして、色んな所に旅してたくさんの人と出会いたいと思います。一度は北海道まで行きたいですね。

他人からすればしょうもないことでもいい、小さな夢でもいい、大きな夢でもいい、大人になるまでに夢は変わってもいいので、夢は大切にしてほしいと思います。その夢に向かって今の自分には何ができるかと、その時その時で考えられる人になってほしいと思います。

「夢」は夢だからと諦めている人もいるかもしれませんが…でも、それは強く願ってないのと、努力が足りないのかなあと感じます。簡単に諦めて欲しくないものが「夢」だと思います。

もうひとつ、自分の夢は人に伝えて欲しいです。人に伝えることによって、叶えたいという願望が強くなり、努力にも繋がると思うし、人に伝えることによって夢に近づくヒントを貰えることだってあるかも知れません。

夢に向かって進んでいる時は、どんな困難にも負けないと思う。「夢」はそれだけ人を強くしてくれるものだと私は信じています。

私は子ども達の夢を精いっぱい応援したいと思います。そして、私自身、歳だからと諦めず一生夢は抱いていきたいです。



「沢山の人に感謝して」

ひよどり台小学校PTA会長 池本 織恵

私はこのひよどり台地域が大好きです。嫁ぐまでは、都会に住んでいたのですが、今のように自然に囲まれて生活する事はありませんでした。そして、ひよどり台の良いところを沢山教えて頂くにつれて、地域のイベントに参加してみようという気持ちになり、地域で開催されているサークルやお祭りに足を運ぶようになりました。そんな時にいつも沢山の人が話しかけてくれて、色々なひよどり台に関する情報を教えて下さいました。

他の地域とは異なり、ひよどり台では年間沢山のイベントがある事が特徴だと思いました。わが子がまだ幼い時代に知り合った地域の方々や先生とは、未だに話すことがあり当時の懐かしい話で子ども達の成長を伝えることが出来ます。そんな方々は今でも現役で小学校の見守り活動や学習支援をして頂いている地域の方々で子供たちは数十年お世話になっています。私も今回PTAで沢山の地域の方々にお世話になり、子どもの保護者としては本当にあり難い地域に住んでいる事を何度も実感しました。

季節ごとにイベントがあり、子どもたちはイベントを通じて肌で四季を感じることが出来ます。春には子ども祭りがあり、夏にはソーメン流しにスイカ割り、夜店、ひよどり台夏祭り、秋には収穫祭、ハロウィーンなど冬には餅つき、とんど祭りなどがあり子どもも大人も楽しめるイベントばかりです。

PTA本部に携わり、先生方はもちろん地域の方々や本当に沢山の人の人に支えられて子ども達は育って



ふれあい

春の子どもまつり

日時 3月15日(土) 午後1時~4時
(雨天時、16日(日)に順延)

場所 ひよどり台中央公園・グラウンド



中学校のブラスバンド、小学校のひよどり台太鼓の演奏も予定されています。お友だちが1月から考え、準備したゲームコーナーが予定され、最後にはお土産もあります。たくさんの友だちをさそって、いっしょに参加してください。

る事を知り感謝の気持ちでいっぱいになりました。

我が子だけではなく、ひよどり台の子ども達みんなの事が気にかかるようになりました。

私も微力ながら、支える事が出来たら本部の役目を終えても何かひよどり台地域の一人として、これからもお手伝いしたいと思います。

活動 10 年をふりかえって

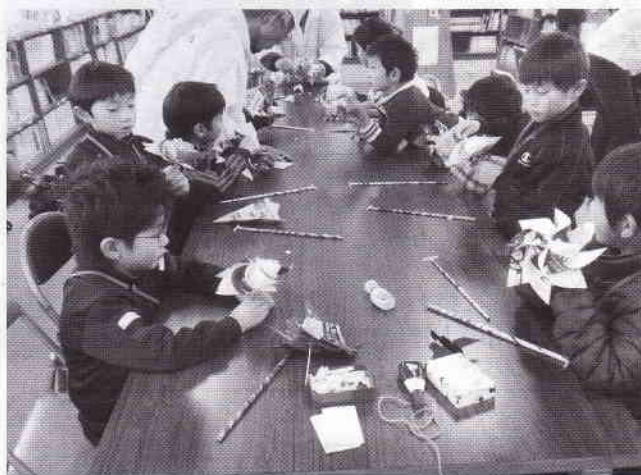
ひよどり台小学校こどもたちを見守る会代表 中尾 富道

『校門に防犯カメラを設置するよりも、児童に与える安心感は大きく、ありがたい』これは、平成 16 年 9 月「見守る会」が活動を開始した時、教頭先生の話伝える当時の日刊紙の記事です。以来今年で 10 年となりました。会員からは「子どもたちから元気がもらえる」「人生の恩返しをつもりで」など、見守り活動は学校・地域から期待を寄せられました。

この 10 年間で、約 1,900 日・延べ 12,000 人を超える見守る会の会員の活動が記録されました。ことし 3 月にも 70 余名の子どもたちが、夢を抱いて小学校を巣立っていきます。子どもたちの安全・安心を地域全体で見守っていこうという発足当初にたてた願いは、多くの善意に包まれて歩み続けています。

一方、40 名でスタートした会員数は、一時 180 名を超えるまでになりましたが、高齢化で徐々に減少傾向にあり、PTA の役員・保護者のみなさんの協力を仰いでおります。シルバーカレッジの建学の精神「ふたたび学んで他のために」という行動を、ぜひ多くの方にも実践してほしいと希っているところです。

かって、小学校時代の恩師から「私たちのまわりには沢山の感動が満ち溢れています。どんな小さなことにも感動する生活をすれば、素晴らしい人生が送れます。毎日 10 回感動するように」と、教えられました。



無気力・無関心の「さとり世代」と呼ばれる若者が増えていくといわれる今、地域の人々との絆を大切に、ささやかな喜び・小さな発見にも感動する子どもたちが増えることを願っています。

来年はひよどり台の街ができて 40 年。阪神・淡路大震災からは 20 年を迎えます。ひよどり台の発展に若者の力は欠かせません。これからも子どもたちの健やかな成長のために、会員が力を合わせて「ぬくもりのある見守り活動」を続けていきたいと思ひます。

ひよどり台っ子応援団の皆様へ

コーディネーター 長町 知昭

ひよどり台っ子応援団についてご存じでない方も居られるのではと思ひ少しお話いたします。平成 20 年度から 22 年度まで、文部科学省の「学校支援地域本部」事業が始まり、ひよどり台がモデル実施地域に選ばれました。

平成 23 年度からはこれを引き継ぐ形で神戸市が「神戸っ子応援団」事業として、全市展開することにより地域ぐるみで子どもたちの健全な育成を図ることを目指しています。現在では、遅れていた地域も有りましたが、神戸市の全ての地域でこの事業がスタートしています。

ひよどり台では「ひよどり台っ子応援団」の名前で平成 20 年度から数えれば 6 年目の活動となっていますが、先人のご努力と多くの皆様が地域活動に積極的に参画されておられるお蔭で、飛びぬけて先行しています。

ご承知のとおり、当地域では子ども達の育成を願った活動がこの応援団よりも早く活発に行われてきました。こどもを見守る会、連合自治会、民児協、青少協、ひよどり台クラブ、エコタウンクラブ、山の学校などが色々な子供達の為の地域活動を連携しながら行って来ています。これこそ「ひよどり台っ子応援団活動」そのものと言えたわけです。また、運営委員会も委員長の下に、各団体の代表者と小学校、中学校の校長先生、教頭先生、それに両校の P T A 会長から構成されていますので、そのように言って良いのではと思ひます。言い方を変えれば、既に活発なこどもたちの為の地域活動に、後から角度を変えて見て、ひよどり台っ子応援団の名前を付けて括ってしまったような印象があります。



この地域で特徴的な活動としては、小学校、中学校での学習支援です。地域の方が教室に入り算数（数学）、英語、書写、音楽などの授業中に児童・生徒にそっとサポートする活動です。これなどは、校長先生始め先生方の理解とご協力が無ければ出来ないことです。また、皆様の新参加は大歓迎で、お待ちしております。

多くの皆様の活動への理解と積極的な参画のお蔭と、学校の先生方の熱意が無ければひよどり台のような活発な応援団活動が成り立たないと思ひ、皆様のご尽力を、あらためて感じ入っているところです。

どんどまつり

中2 和田 佑太

去年は竹伐りからしましたが、あいにく雨で中止になりました。

今年も竹伐りから始めました。約60本の竹を切り終わった時、今年は何だかやりたかったなと思いました。そして今日を迎え、晴れたので良かったです。点火役をさせていただきとてもうれしかったです。来年もまたどんどまつりに参加したいと思います。

中2 上村 勇輝

今年竹伐りから始まり、60本の竹を組み立てて、どんどまつりに臨むことが出来たのでとても良かったです。その竹が点火をして燃えている姿を見ていると今までの苦勞が全部吹き飛んだような気がしました。そして、こういった日本の風習を理解して、どんどまつりの燃えている様子を見ていると「日本の昔からの伝統行事が続いて、これからも続けてほしい」と強く願い、今日の様子を見ていました。去年は雨でどんどまつりが中止となってしまい、悔いが残ってしまいましたが、今年、見事な晴れの中でどんどまつりを行うことが出来たので去年の悔いを晴らすことが出来て良かったです。PTAの方や青少協の方々など、今日のために裏で支えてくれた人に感謝したいと思います。

中2 山下 琴音

小学校の時に一度だけどんどまつりに参加させていただいたのですが、太鼓をたたいてそれきりで、燈火は見れなかったのが始めて見れて良かったです。自分たちでとってきた竹を皆の願いと一緒に燃えるのを見て感動しました。またお手伝いから参加したいと思いました。燈火をしているときの竹のはじける音がとても印象的で、頭に残ります。少し気になったことは燈火をしている時に火が広がっているのに近づいていったところです。少しの油断が命とりなこともあるので心配でした。とても素敵な行事なのでこの行事が続いて、たくさんの人に来てほしいです。

中2 山野 夏海

私は毎年どんどまつりに参加していましたが、特に何も考えずに参加していました。しかし、生徒会に入って竹を取りに行ったり、当日の朝早くに集まって会場準備をするなど、裏でたくさんの方が準備しているということを知りました。

竹は、燃えると、とても迫力があり、見るだけでも楽しかったです。PTAの方々を用意して下さった焼きいもとカルピスもとてもおいしかったです。今後もいろんな行事に積極的に参加し、一生懸命取り組んでいきたいです。



中2 石川 季歩

私はどんどまつりには参加したことがありませんでしたが、竹を切ったりなどの手伝いをしたのは初めてでした。なので竹を切るのを楽しみでしたが、私がしっかり手伝うことができるのか、少し不安な気持ちもありました。そんな

気持ちのまま竹を切り始めました。最初は力の入れ方・コツがつかめなかったのですが、地域の方に教えてもらい、手伝って頂くとどんどん切れるようになり積極的に手伝うことができました。しかも、その切った竹がどんど祭りに使われると思うと頑張ったかいがあり、少しは役に立つことができたと思います。

地域の方々の働く姿を見るときも何気なく参加していますが、たくさんの方の働きによりできていることにあらためて気付くことができました。この活動を始めとして、これからも頑張っていきたいです。

中2 松岡 桃花

今までどんどまつりに参加することに何も思っていませんでしたが、今回、生徒会に入り竹切りから参加させていただきました。竹切りで役に立つことができるのか不安でしたが、竹をたくさん切れたし、進んで仕事ができただけ良かったです。こうやって行事の準備から参加させて頂くことでどんどまつりがうまくいったことをうれしく思いました。

中1 松岡 菜々子

今期生徒会に入ってから初めての地域行事に参加しました。どんどまつりには小学生の頃から友達と一緒に来て、何気なくことが終わっていましたが、今年は、自分が何かと手伝いをする側になって、今まで私が楽しくこのお祭りに来ていたのは、生徒会の先輩方やたくさんの方の大人の方が地域のために一生懸命に準備をして下さったおかげなんだと気が付きました。

また、私がみなさんの力になれることが少しでもあれば、普段の学校生活に関わらず、様々な学校行事にも積極的に活動していきたいと改めて思いました。そして、来年は今年以上にどんどまつりを盛り上げられるよう頑張りたいです。

中1 成田 佳代

去年までどんどまつりに参加したことはなかったけれど、今回参加して、竹を燃やしたりホットカルピスや焼きいもに小さい子供たちがとても喜んでいて、参加してよかったと思いました。来年以降のどんどまつりではちょっとしたゲームなどを入れると小さい子供が楽しめるのではないかと思います。

小6 中島 晃跳

楽しかったことは子どもも大人も関係なくあつまってカルピスやいもをみんなで食べたり飲んだりしたのが良かった。来年以降もどんどまつりをつづけてほしいです。

小6 小西 凌生

ぼくは、無病息災や習字が上手くなることなどをいって、しめかざりなどを燃やすまつりがひよどり台にもあることがいいなと思いました。また、焼きいもやホットカルピスのサービスがあることもいいなと思いました。どんどまつりの時にも、春の子どもまつりの時の様にみんなが楽しめる遊びがあってもいいんじゃないかなと思います。



キッズレポート



キッズレポート

地域の皆様と共に歩む

ひよどり台会館長 高橋 義彦

昨年の5月からひよどり台会館長を務めております高橋義彦と申します。今冬は厳しい寒さが続くと予報されております。地域の皆さま方におかれましては十分に健康にご留意くださるようお願いいたします。

さて、ひよどり台会館は、昭和51年にひよどり台団地の誕生と共に生まれてはや38年になろうとしております。その間、地域のコミュニティ施設として皆様に愛されて数多くの地域住民の方々にご利用いただいております。ひよどり台ワイワイフェスタや卓球などで訪れた方もたくさんいらっしゃると思っております。

会館には、大会議室・中会議室・和室が各1部屋、小会議室が3部屋、それに18席の学習室があり毎週月曜日を除いて、朝の9時から夜の9時まで開いております。(学習室は午後5時までです。)

年間1,500件ほどの利用がございまして、また運動・音楽・文化など数多くの教室が開講されています。中には、囲碁・将棋や詩吟・ペン習字・書道教室のように、開館当初から続いている教室もありますし、鏡付きの部屋を利用されるバレエ教室や子供向けの学習教室、今春から開講予定の幼児向けの英語教室もあります。

教室への参加だけでなく、自治会の打ち合わせやグ



ループの練習、仲良しグループの集まりの場としてもご利用いただけます。

さらに、友達同士やご家族での卓球利用(1台2時間300円)、冷暖房完備の学習室(1日100円)での勉強などにもど

しご利用いただけます。

なお、最近の傾向として地域の高齢化を反映してなのか葬儀会場としての利用が増えています。

今後とも地域の皆様に愛されながら、地域の皆様と共に歩んでまいりたいと考えておりますので、宜しくお願い申し上げます。

ひよどり台支部活動報告

- 25.10/6 青少協第2回支部会議
広報紙No.38発行(団地内全4,000戸に配布)
- 25.10/中旬 南町通学路の安全対策(ガードパイプ)工事完成
- 25.10/15 青少年育成委員のつどい(澤田委員受賞)
- 25.10/20 ひよどり台ワイワイフェスタ(雨天の中、実施)
- 25.10/30 秋を楽しむハイキングスタッフ打ち合わせ
- 25.11/10 秋を楽しむハイキング(しあわせの村)デイキャンプ場での実施を予定していましたが、残念ながら雨天のため中止
- 25.12/1-26 クリスマスツリー飾り付け(ひよどり台会館)
- 25.12/6 青少協北区支部長会
- 25.12/10 ひよどり台っ子応援団運営委員会
- 25.12/17 支部役員会でどんどまつりの打ち合わせ
その後、関係者への依頼並びに案内
- 26.1/11 あいな里山公園でどんどまつりの竹伐り実施 中学校の生徒9名・先生2名の応援
- 26.1/13 どんどまつり
例年通り竹伐りに中学生の応援を得て、青少協の各種団体の皆さまの協力で開催、当日、春の子どもまつり第1回実行委員会開催、今後2回ほど開催予定
- 26.2/23 第3回支部会議
広報紙No.39発行(団地内全4,000戸に配布)
- 26.3/15 第32回ふれあい春の子どもまつり(雨天時は16日に延期予定)
- 26.3/22 北区青少年フェスタ(ありまホール)
児童登校日、通学路の朝の交通安全指導
定例の夜間パトロールに加えて、夏休み中の7/20のエポック夜店、7・27のしあわせの村まつり、8/17ひよどり台夏まつりのパトロールを小・中学校PTAの方々と実施
- 夏休み中学校PTAの夜間パトロール
こども110番の家・店……小学校PTAのご尽力で、現在南町を合わせて128か所のご協力をいただき地域内に所在するようになりました
- ひよどり台小学校のこどもたちを見守る会
ひよどりっ子のびのびひろば 1・2年生毎週木曜日
ふれあいのまちづくり協議会
ひよどりふれあい懇話会
ひよどり台元気クラブ
ひよどり台交流プラザ
ひよどり台防災コミュニティ

編集後記

春の行事をお知らせする号です。新年を迎えて早々のお忙しい中でのお願いにもかかわらず、原稿の執筆にご協力いただきありがとうございます。紙面をお借りいたしまして、厚くお礼申し上げます。

子どもの感想文もご覧願います。(小学校PTA)